

2026年3月16日
一般社団法人日本実業団陸上競技連合

<全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝 in ぐんま）>
外国人選手出走可能区間（インターナショナル区間）への選択制導入
ならびに第6区・第7区の距離変更（中継所の変更）について

当連合では、「日本最速駅伝としての大会の醍醐味」、また「真剣に競技に取り組む選手の姿のより一層の表出化」を目指し、全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝 in ぐんま）の改革について継続的に検討しております。

今般、2027年1月1日の第71回大会より、外国人選手出走可能区間（インターナショナル区間）について選択制を導入すること、ならびに第6区・第7区の距離を変更することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 外国人選手出場可能区間（インターナショナル区間）への選択制導入について

- レースの中盤から終盤にかけて、先頭争いのみならず、より激しい順位争いを生み出すことでさらなる選手強化につなげていくとともに、さらに多くのファンの皆様からの注目を集め、大会を活性化させる観点から、今般、当連合ホームページにて、2027年1月1日の第71回大会より[シード制を導入することを発表](#)いたしました。
- 今般、上記と同様の趣旨に加え、日本人選手が外国人選手と争う機会を増やし、世界のスピードを体感することで一層の選手強化を図る観点から、シード制の導入時期にあわせ、現状4区のみ限定しているインターナショナル区間を「4区または6区」とし、各出場チームにおける外国人選手の出走はいずれかを選択できることといたします。

2. 第6区・第7区の距離変更（中継所の変更）について

- 今般の選択制導入にあたり、4区（現状7.6km）とのバランスを鑑み6区（現状11.4km）の距離調整、ならびにその影響による7区（現状15.6km）について改めて検討した結果、6区を2.0km短縮し、7区を2.0km延長することを決定いたしました。
- この結果、第6中継所について、現在の伊勢崎市西久保町（赤堀小学校様前）から、伊勢崎市赤堀鹿島町（株式会社やまひろ群馬工場様前）に変更いたします。

3. 現状と変更後の区間距離ならびにインターナショナル区間の詳細について

※外国人選手出走可能区間(インターナショナル区間)

【現状】

第1区	群馬県庁	……………高崎市役所……………	12.3Km
第2区	高崎市役所	……………伊勢崎市役所……………	21.9Km
第3区	伊勢崎市役所	……………三菱電機群馬工場……………	15.3Km
第4区	三菱電機群馬工場	……………太田市役所……………	7.6Km ※
第5区	太田市役所	……………桐生市役所……………	15.9Km
第6区	桐生市役所	……………伊勢崎市西久保町……………	11.4Km
第7区	伊勢崎市西久保町	……………群馬県庁……………	15.6Km

【変更後】

第1区	群馬県庁	……………高崎市役所……………	12.3Km
第2区	高崎市役所	……………伊勢崎市役所……………	21.9Km
第3区	伊勢崎市役所	……………三菱電機群馬工場……………	15.3Km
第4区	三菱電機群馬工場	……………太田市役所……………	7.6Km ※
第5区	太田市役所	……………桐生市役所……………	15.9Km
第6区	桐生市役所	……………やまひろ群馬工場……………	9.4Km ※
第7区	やまひろ群馬工場	……………群馬県庁……………	17.6Km

変更時期…2027年1月1日(第71回)大会より(シード制導入と同じタイミング)

いずれかを選択

以上